

第11回 ヘルスケアイノベーションコースオフィシャルミーティング
医療には愛・AIが必要。では、医療DXには何が足りないのか。
夢の技術を、現場の技術に。医療ITの現在地と、AIと医療現場の“ズレ”を考える。

- ・日時:2026年7月25日(土)13:00~(受付12:30~)
- ・場所:高知大学医学部 実習棟3階 〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
- ・形式:ハイブリッド形式(参集+オンライン同期型+期間限定見逃配信)
- ・参加費:無料

総合司会 高知大学医学部 特任医療技術職員 伊東 賢二

13:00~13:10 開会の挨拶・趣旨説明

高知大学医学部 特任医療技術職員 伊東 賢二

【第1部:AI・医療DXの現在地と現実】

13:10~13:50 講演1:俯瞰「AIはどこまで来ているのかーDXを取り巻く現在地」

高知大学特任教授 宮田 剛

13:50~14:30 講演2:課題「医療DXはなぜ進みにくいのかー医療IT・標準化・データ活用の現実」

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会 事業企画推進室 副室長 小林 俊夫

14:30~14:40 休憩

【第2部:現場での具体的活用と実装】

14:40~15:20 講演3:研究・実務「現場で普通に使えるAIー教育・研究・日常業務への具体的活用法ー」

高知工科大学 教授 吉田 真一

15:20~16:00 講演4:最前線「生成AI・AIエージェントは医療現場の何を変えるのか」

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 ヘルスケア統括本部長 清水 教弘

16:00~16:10 休憩

【第3部:現場と医療ITの現実】

16:10~16:50 特別インサイト「大学病院における医療ITの現実と課題」

高知大学医学部附属医学情報センター 講師 兵頭 勇己

16:50~17:20 パネルディスカッション
「医療には愛・AIが必要。では、医療DXには何が足りないのか。」

モデレーター:高知大学特任教授 宮田 剛

パネリスト:小林俊夫 先生、吉田真一 先生、清水教弘 先生、兵頭勇己 先生

17:20~17:30 閉会の挨拶

19:30~ Evening Research Exchange(情報交換会)

※参加申し込み URL:<https://forms.cloud.microsoft/r/afVMHmN60V>